

吾等は過去に於ける吾等の運動過程を階級的に科学的に厳密に分析し、批判し、検討し、其の教訓、長所を勇敢に認識し、其の事に依つて、現在及び将来に對して過まらざる、真正に正しき運動方針を決定することが出来得るであらう。

X X X X X

我が民憲党が去る大正十四年四月、全九州の無産階級解放運動の中核地たる八幡市に生誕してより茲に二呈露の歴史を有す。今靜かに過去に於ける戦跡を顧み、時轉感懐無量である。過去に於ける民憲党の運動は一部地方無産階級よりの猜疑の中に起ち下らば、地方政党としての教階を明確に意識し、勇敢に階級的無産政党たるの立場を嚴守して北九州に於ける無産階級政治運動の中心の指導力として存存し來たものである。殊に其の結党に際して内外に聲明せるが如く、全国的階級的大衆的軍一無産政党の結成には他階級と協力一致して之が達成に全努力を傾注した事、即ち昨年解散を命ぜられたる農民労働党の結党式に参加した事、今年再生した労働農民党を支持し解党参加まで聲明した事は能く階級的行動に殉じたかを証するものであらう。

今や我等の資本主義は其の最後の發展段階たる帝國主義に到達し資本の攻勢は日一日と激甚化し、失業者の續出、賃金低下、労働時間延長、不当解雇等々を以て搾取率の増減を我等労働階級に負擔せしめんとし、更に治安維持法、暴力行為取締法、争議調停法等を制定し我等労働階級の運動を彈圧せんとし、極亦来る可き議會には労働組合法、小作法等を制定し名を労働者の利益にかりて實は我等労働階級の正当なる運動を抑圧せんとし以て崩壊に瀕せる資本主義をして一日も其の存在を永からしめんと苦慮しつつあり。斯の如き重大なる時機に際して我等の唯一の共同戦線党なる労働農民党は去る十月廿四日東京市に於て開催された第四回中央執行委員會上於て左右両派の衝突は右翼及び中間派団体の總崩壊となり、我等が過去一ヶ年間凡ゆる困難と障害を屢して漸く結成したる全国的階級の軍一政党たる労働農民党は軍一政党たるの實を失ひて大衆の要望を裏切に至つた。

斯の如き資本の全攻勢を前にして我等の陣營内に於ける左右両派の抗争は益々激烈化するの現状に在る。茲に於てか我等民憲党は労働農民党と絶縁し、左右何れにも據らず、民憲党の現勢と綱領規程を立却し、且又北九州に於ける資本主義の特殊の背景とを考察して地域的暫定的政党として運動するに至つた。